

船舶事故等調査報告書

平成21年10月29日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009門第117号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年7月22日（水） 15時50分ごろ	
発生場所	福岡県北九州市柏原漁港 柏原港西防波堤灯台から真方位093° 210m付近 (概位 北緯33° 54.61′ 東経130° 39.78′)	
事故等調査の経過	平成21年8月3日、本事故の調査を担当する主管調査官（門司事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	ヨット <sup>ビカーム</sup> BE CALM、長さ9.48m	
船舶番号、船舶所有者等	290-37161（船舶検査済票番号）、個人所有	
乗組員等に関する情報	船長、一級小型船舶操縦士	
死傷者等	なし	
損傷	船底部擦過傷	
事故等の経過	本船は、船長ほか2人が乗り組み、柏原漁港の係留場所に向けて約2ノットで機走中、スロープに乗り揚げた。 本船は、自力で離礁し係留した。	
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 北北西、風力 2、視界 良好 海象：海上平穏、潮汐 低潮時	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、柏原漁港内の係留場所に向かう際、防波堤で魚釣をしている人の釣り糸を引っかけないよう、通常のコースより北東寄りを航行していたところ、ほぼ低潮時で、水深がないことを忘れ、スロープに接近しすぎたため、同スロープに乗り揚げたものと考えられる。
原因	本事故は、本船が、柏原漁港内を係留場所に向けて航行中、スロープに接近しすぎたため、スロープに乗り揚げたことにより発生したものと考えられる。	